

編集後記

本報告書は、これまでソーシャルクリニック（SC）活動の報告書として、年に1回定期的に発行してきました。2016年のSC活動の開始から5年が経過し、最近ではおかげさまで活動地域が道南全域に拡大し、SC活動の中核的な役割を果たす地域協働推進センターの取り組みも充実が図られてきました。

それとともに、当センターが取り組んできた「HAKODATEコンシェルジュ養成プログラム」も、来年度からは「国際地域イノベーター人材養成プログラム」へと進化し、従前のSC活動はこういった人材養成プログラムともこれまで以上に有機的に連携しながら、道南の地域づくりと教員養成に貢献していくこととなります。

こうしたことから、今回から本報告書は「地域協働推進センター報」として位置づけ、SC活動だけでなく、人材養成プログラムの特色ある講義や実習、地域や学校との連携についても包括的に取り上げることとしました。これらの取り組みを定期的に振り返るとともに、次なる課題を整理・共有することで、当センターはもちろんひいては函館校の教育研究ならびに地域貢献活動の充実を図っていきたいと考えております。皆様からの忌憚のないご意見もいただければ幸いです。

今後とも当センターの取り組みにご理解・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2021年3月

北海道教育大学函館校 地域協働推進センター
センター長 齋藤 征人